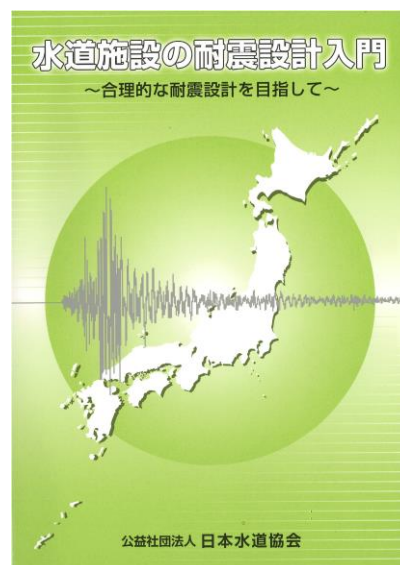


新刊紹介

水道施設の耐震設計入門 ～合理的な耐震設計を目指して～

本協会では、水道施設の耐震設計に必要な基礎的知識の習得や「水道施設耐震工法指針・解説 2009」の的確な理解促進を目的に、「水道施設の耐震設計入門 ～合理的な耐震設計を目指して～」を発刊いたしました。

本書は第1編、第2編、付録で構成されており、第1編では専門知識等について、耐震設計の手順に沿った形で解説し、第2編では耐震診断委託等の業務に沿った実務的な解説をしております。付録には耐震計算内容等のチェック表、池状構造物の耐震計算例、用語の解説等を掲載しております。



掲載内容

第1編 耐震設計の手引き

- 第1章 概説（水道施設の被害形態、耐震設計の概要）
- 第2章 施設の位置づけを認識する（既存資料調査、施設の重要度設定）
- 第3章 目標を決める（性能設計の概要、設計地震動の種類、耐震性能の考え方等）
- 第4章 地盤を知る（耐震設計に必要な地盤調査等）
- 第5章 地震による力を計算する（地震動の種類・伝わり方、地震波形の特徴、設計地震動の設定方法等）
- 第6章 性能を満たすように設計する（解析の手順、静的解析・動的解析、解析モデル等の概要と留意点等）
- 第7章 施設別の耐震設計（埋設管路、立坑・暗渠・シールドトンネル、池状構造物、水管橋・水路橋、建築物、設備機器の設計上の留意点等）
- 第8章 耐震補強の設計（施設別耐震補強方法）
- 第9章 施工と維持管理（耐震補強の施工や維持管理に関する留意点等）

第2編 耐震設計業務の進め方

第1章 耐震診断（詳細診断）業務実施例

耐震診断の手順、仕様書・積算書作成の基本事項と作成例、診断業務の実施に関する留意点、耐震補強方法の選定例

第2章 業務委託仕様書例

耐震診断では、配水池、地上水槽、耐震補強では浄水施設、配水池、水管橋の例を掲載

付録

耐震設計のチェック事項、池状構造物の耐震設計事例、用語集、内部規定等の策定要領

発行 平成26年12月
定価 4,000円(税込)
会員価格 3,200円(税込)

購入・
問合せ先

株式会社 協友（日本水道協会 図書販売業務委託先）
〒102-0074 東京都千代田区九段 4-8-9 日本水道会館 3階
TEL 03(3264)2826 FAX 03(5210)2216
◆購入に際しては、日本水道協会ホームページ(<http://www.jwwa.or.jp>)をご覧ください。ホームページ内「出版物のご案内」→「発行図書目録」→「本協会発行図書の購入方法について」を参照ください。